

2025年
(令和7年)

1月発行

No.131

好きなまちでいきいきと暮らし、住み慣れたまちで安心して老いたい

ふくし生協

ひゃくさい

福岡県高齢者福祉生活協同組合

〒810-0801 福岡市博多区中洲 5 丁目 1-22 松月堂ビル 6F
TEL.092-282-1431 FAX.092-282-1433
E-mail : honbu@fukushiseikyoku.jp

発行責任者：代表理事 花田 真人

編集責任者：広報委員会

ふくし生協

検索



新年あけましておめでとうございます



小規模ほばしら餅つき大会より

ご協力ありがとうございます ふくし生協 強化月間

二〇二四年度ふくし生協強化月間(二〇二四年十月～十二月)も、幅広い組合員さんのご協力がたくさんありました。心よりお礼を申し上げます。

月間内では各事業所において地域との交流を深める地域交流行事を開催することができた月間となりました。年度末にむけて、組織拡大の年間目標の達成など、さらなる前進のために全力をあげていきたいと思っております。

(本部事務局 組織運動部)

組合債募集中！是非ご協力ください

施設老朽化対策及びBCP(業務継続計画)対策のための「組合債」について、募集期間延長後、多くの組合員の皆さまからご協力をいただきました。御礼申し上げます。

2025年1月末まで残り期間わずかですが、2000万円の追加募集をしており、ご協力を頂けますようお願い申し上げます。

※申込み、お問い合わせは、最寄りの事業所または本部までお願いします。

募集期間の延長以降、組合員さんから組合員さんへのお声かけによる支援の『輪』が繋がり、大きな力となっています。また、11月以降『ひゃくさいを見た』とご連絡をいただいた組合員さんからの協力のお申込みを多数いただきました。1月末までの取り組みに際して、今一度同封の資料などをご参照いただき、ぜひご協力をいただけますと幸いです。

11月9日(日) けいちく事業所 ほのぼのフェスタ

けいちくで開催してきた「ほのぼの祭り」はコロナ禍以降行われず、実に5年ぶりの開催でしたが、地域の方は覚えていてくださっていたようで、近所さんや事前にお配りしたチラシをご覧になってお立ち寄りいただいた方、他社の介護関係事業者の方など、延べ約500人ほどのお客様にご来場いただきました。
また当日は、けいちく以外の事業所の方にも応援に来ていただき、まさに「たすけあい」の祭りとなりました。



11月17日(日) 水巻事業所・夢ひろば事業所合同秋祭り

水巻事業所と夢ひろば事業所の合同企画として秋祭りが開催されました。当日は午前と午後に分け、DSにじいろ赤とんぼとDS夢ひろばの2か所でおこなわれました。来場された方に炊き出しの豚汁が提供されました。フラダンスや日本舞踊、職員による「マツケンサンバ」やヒーローショー「にじいろレンジャー」の劇が行われ、会場は大いに盛り上がりつつありました。最後にビンゴ大会を開催し、大盛況のうちに終了しました。



11月17日(日) 東事業所 バスハイク

宗像大社への観光バスハイクを開催し、利用者と利用者家族で12名と職員8名の合計20名が参加されました。当日のルートはグローバルアリーナで昼食↓宗像大社参拝↓周辺のドライブの順路にて実施しました。

また、バスハイク時、参加者全員に組合債の呼びかけを行いました。その後その場で2名の方が組合員へ加入をいただきました。



12月16日(月) 嘉飯事業所にぎわい荘フェスタ

地域行事としてはじめて開催しました。当日は地域の方々へ呼びかけをおこない23名が参加、出演者にマジック・三味線・カラオケ・ダンスを披露いただきました。

最後に紅白饅頭にてお茶会をおこないました。



ふくし生協地域交流行事

強化月間の取り組みとして、各事業所・支部での組合員・地域住民が参加できる行事を企画しました。多くの地域の皆さんに参加いただき、取り組みの中でふくし生協への新規加入をいただいた事業所もありました。

12月7日(土) 夢ひろば餅つき大会
12月14日(土) 小規模ほばしら餅つき大会

12月7日(土)にデイサービス夢ひろば、12月14日(土)に小規模ほばしらでそれぞれ餅つき大会を開催しました。

夢ひろばでは、地域の皆さんや利用者さん、さらに近隣の放課後等デイサービスの子ども達も初めて訪問いただき、合わせて約50名が参加されました。

また、小規模ほばしらでは近隣の市民センターの館長さんや地域の皆さんが協力を駆けていただき、



夢ひろば餅つき大会

30名の参加となりました。参加された皆さんは餅つきを体験されたり、つきたてのおもちで作ったきなこもち、おしるこが振舞われ、皆さん舌鼓を打っていました。



小規模ほばしら餅つき大会



12月22日(日)

久留米事業所
こくぶの杜フエスタ

はじめての取り組みとして1日子ども食堂をオープンし、カレーライスを提供しました。また、クリスマスということで地域のゴスペルグループ「プレシヤスゴスペル」の皆さんが来所され歌声を披露していただきました。



寒空の中、利用者さんや近隣の子どもたち、その親御さんたちが事業所に足を運んでいただき約30名の参加となりました。

新年明けまして おめでとございます

(けいちく事業所)

所長 松本 弦

旧年中は格別のご愛顧を賜り、誠にありがとうございます。心より感謝申し上げます。

旧年度は数年ぶりの事業所フェスタ開催をすることができました。地域の皆様の楽しそうな様子もみられ、事業所見学も多く、地域の皆様と交流ができました。

今年度も引き続き、組合員様、地域の皆様から更に必要とされる事業所になるように日々職員と頑張っています。引き続きよろしくお願いいたします。

新年あけまして おめでとございます

(ひまわり事業所)

所長 小浦 みどり

ひまわり事業所も今年で25年目に入ります。ありがたい事にデイサービスの利用者様も定員いっぱいの日もあり、又coopのうちにOHANAも昨年は2床の増床をし、おかげ様ですぐに満床とな

りました。

現在でも問い合わせの連絡が入るなど、これもひとえに組合員様、地域の皆様、ご利用者様やご家族様、多くの事業所様の支えによる賜物です。

本年も利用者様には元気に長生きをしていただける様、またご家族様には安心していただける様とめてまいります。2025年も様々な人との繋がりを大切に、職員一丸となって、ひまわりを盛り立てて行きます。応援のほどよろしくお願いいたします。

新年、おめでとございます

(北九州統括事業部)

北九州統括事業部長 森元 茂利

北九州事業所の経営再建の年となるよう取り組んできましたが、まだ道半ばであり、職員や地域組合員の力を集め、事業存続に全力をそそぎたいと思います。さて、1年をふりかえって前進した一つは、デイサービス夢ひろばで職員アンケートをもとに「接遇改善月間」を設けて利用者への声かけや職員間のコミュニケーションを互いに意識しあい改善を進めたこ

と。小さなことですが、日々の積み重ねで意識が変わると感じたことです。利用者にとってどんな介護をするかをみんなが考え、行動するかを大事に、よりよい介護をめざしたいと思います。

新年のご挨拶申し上げます。

(水巻事業所)

所長 藤田 眞弓

水巻赤とんぼ・北九州夢ひろばの一体的な運営が、いよいよスタートすることになりました。

良いところを吸収し合い、事業高の確保と介護事業所としての価値を向上させる大事な年になります。オールマイティな人材育成と宅老所ケアの実践をすすめて、他とは違うあたたく、且つ新しい事業所づくりを目指します。

若い力で明るい未来を！

(直方事業所)

所長 山中 千鶴美

新年明けましておめでとございます。昨年5月より田代元所長より、バトンを受け半年が経ちました。バトンは受けたものの、事業高

が上がらず厳しいスタートとなりました。

所長の職に付き今まで見えなかった物が見え、この事業所を円滑に回すには何が必要なのか自問自答する日々でした。

職員の退職が合い続く中、少ない人員体制で満足のいくサービスができていませんでした。

そんな中、法人内(水巻・福津)のご協力で若い男性スタッフ2名の移動があり、今後に期待したいと思います。

若い力と豊かな経験でスキルアップを目指します。今後とも応援の程よろしく申し上げます。

謹んで新春のお慶びを 申し上げます。

(嘉飯事業所)

所長 大田 明日香

今年嘉飯事業所が開所され26年目を迎えます。

2025年もご利用者様が健康で穏やかに長生きできる環境や人の温かさそして幸せを感じられる暮らしを続けていけるよう職員一同温かい手・温かい目・温かい心でサポートさせていただきます。



ふくし生協全事業所「所長新年挨拶」

年



その為には職員の健康・仕事へのやる気・同じ思いで介護を行うことが大切になります。ご利用者様も職員も活気ある嘉飯事業所となるよう励んでまいります。

2025年が皆様にとつて希望にあふれる1年となりますように。本年もどうぞ宜しくお願い致します。

地域への発信で利用者増加を！

(福津事業所)

所長 萩尾 光則

2023年度に行政より利用者への虐待認定事案があつて、2023年12月以降に職員体制の変更と職場運営の大幅な改善を取り組んできました。続く2024年は法令遵守と利用者への虐待・不適切介護の一掃、介護力を引き上げる1年でした。宿泊デイを廃止して一旦は利用者数の激減はありましたが、今急いで回復に取り組んでいます。しかしながらいまだ単月にて剰余確保には至っていません。一刻も早い剰余確保(利用者増と費用削減)と日常で地域への発信をしていきます。

節目の年に「端を楽に」

(ぬくもり事業所)

所長 松田 洋

あけましておめでとうございませう。今年もぬくもり事業所にとつて大切な節目の年になります。職員全員で楽しく利用していただくための体制・サービスを整え、利用者様を沢山お迎え出来るよう感謝の気持ちで働かせていただきます。「端(ハタ)を楽(ラク)に」出来るように心掛け、自らを向上させる努力を惜しむことなく、一致団結して頑張っていきます。

本年もどうぞ宜しくお願い致します。

一日一日を大切に

(青葉・東事業所)

所長 後藤 淳一

あけましておめでとうございませう。昨年7月に青葉事業所の閉鎖に伴い、ご利用者様、ご家族様そして地域の皆様、地域の事業所を支援していただいた関係各位には、長きにわたるご支援に心より感謝申し上げます。

本年もミナミ事業所を宜しくお願ひ致します。

けしましたことに深くお詫び申し上げます。

私たちは、これまで培ってきたものを成長の糧とし、今後信頼と業績の向上につなげていけるように、一日一日を大切に、丁寧な事業所運営に努めてまいりますので、本年も、これまで同様の皆様のご支援、ご協力を、心からお願ひ申し上げます。

課題を見つめ、解決を進めよう

(ミナミ事業所)

所長 小路 敏文

新年明けましておめでとうございませう。売上高は黒字水準ではありますが、昨年の振り返りを行い、各々の事業所が抱えている問題点や修正すべき点などを抽出して本年の課題として掲げ解決していこうと考えております。また、人材育成や職員の質の向上、離職防止策などは必須項目として取り組んでまいります。本年も三事業所職員一同対比と交流を行い業務に取り組みます。

本年もミナミ事業所を宜しくお願ひ致します。

新しい体制の成功を目指して

(西南事業所)

所長 安永 章朗

あけましておめでとうございませう。西南事業所では原さん家・たのしか荘の合併が控えています。合併により経営の効率化を図り、昨年果たせなかつた黒字転換を目指します。ご利用単価の低下を見据え、新たなサービスの開発や顧客満足度向上に努め、利用者数を増やしていきます。皆様には、部門の垣根を越えて協力し合い、新しい体制を成功させるために、より一層の奮起を期待しております。

久留米事業所2024年の振り返りと2025年の抱負

(久留米事業所)

所長 白川 真理子

2024年を振り返ると、事業所全体で剰余が確保できる事業所になりました。ただ、職員数確保が困難な状況が続いており早急に対応しなければならぬ問題を解決しなければならぬ問題を残した結果となりました。

2025年は、職員確保と、剰余の継続を常に考えていきます。

もっと知ってほしい「文庫の主人公」

その④

自分たちで生命を守った村

岩手県沢内村
深沢晟雄村長

「地方自治体とは何か 憲法の実現とは何か」を深沢晟雄氏に学ぶ

1970年に福岡市職員になった私に「自治体とは何か」を深く教えてくれたのが、『自分たちで生命を守った村』（岩波新書1968年刊）でした。深沢村長は決して認めるはずがない胸像が死去後に村民の強い要望で設置され、碑文には「昭和32年深沢晟雄氏村長に就任するや、理想高く正義漢の強い氏は、この自然の猛威を克服することを悲願として奔走、ついに村と県都盛岡まで冬・季交通を確保し、特に行政において高齢者、乳児に対する十割給付を断行、村民の平均寿命の延長、乳児死亡率零の金字塔を打ちたてたことは、村史に明記すべき不滅の業績である。」と記されます。深沢氏とともに運動や行政を進めてきた一

や乳幼児医療の無料化が進められていきます。

自治体首長のあるべき姿の深沢氏 嘆かわしい権力顕示だけの首長の多さ

深沢村長は59歳で亡くなりませんが、遺体が村に帰ってくるたびに、豪雪の中で多くの村民が迎えまします。その様子を地元紙「岩手日報」が「その昔、冬の沢内街道開発は村人の夢だった。村長は四年でそれを実現した。自ら心血を注いだ冬の街道を、いま村長の遺体が帰っていくのである。この夜、沿道を埋めた村びとは2千人を超えたといわれる。そして、ほとんど全戸が日の丸の半旗を掲げた。どの家の子も、深沢保健行政の温かい手で育まれ、たくさんの赤ちゃんが、死の一步手前から救われていった。『あの方がお前の恩人だで、忘れるんじゃないよ』と幼な子を抱きしめる主婦もいる。雪と涙で、だれの顔も濡れていた」と報じ、菊地氏は「私は村人の命を守る！」と宣言し、事実そのため

に文字通り懸命の努力をつづけられた深沢さん。そして紛れもなくその深沢村政によって数十、あるいは百を超える人の命が救われたのでした。しかしそのために、深沢さんは自分自身の命を守ることができなかつた。少なくとも命をちぢめられた。深沢さんの懸命の努力を知るわたしにとっては、そうとしか思えないのです。」と述べ、最後に「深沢村政の本質は、要するに人間疎外の生活から人間回復の道をめざしてのものだった、と言えないでしょうか。そして今の政治にも最も強く望まれ、しかももっとも欠如している者は、深沢さんが求めて止まらなかったところの人間回復の政治ではないでしょうか」と断じています。

深沢氏を描いた映画「いのちの山河」は2010年に九条の会で上映運動に取り組みました。再上映会がされて、憲法実現運動が広がればという思いが改めて募ります。

(目下部恭久 東区香椎在住)

知恵の輪くコラム

働く高齢者の年金はどうなる？

Q 私(69歳)は年金を受け取りながら、フルタイムでは働いていません。働けるのはありがたいですが、年金が減額されています。この先、減額されないように調整したほうがよいか、悩んでいます。年金制度が改定されると聞いていますが、どうなりますか。

A 65歳以降もフルタイムで働く人は増えていきます。年金をもらっている人が厚生年金に加入しながら働くと、「在職老齢年金」の仕組みで年金がカットされる場合があります。在職老齢年金には、一定の基準値があり、その基準値以下なら年金減額はありませぬ。しかし基準値(2024年度は月額50万円)を超えると年金は減額されます。簡単に言えば、基準を超えた金額の半分、年金がカットされるという仕組みです。

現在、在職老齢年金の見直しが検討されています。年金が減

額されるなら働き方を制限しようと思う人が増えます。そうなると、人手不足も解消できません。高齢者に活躍してほしい、できるだけ働き方を制限することがないようにということから、基準額を引き上げる案、在職老齢年金という制度そのものを廃止する案が検討されています。

また、すでに報道されているように、収入の壁「103万円」も引き上げられる予定です。引上げとなれば、働く人にとっては減税です。所得税でも、年金でも働くことへの制限がゆるやかになれば、もっと働きやすくなります。もちろん、税金や年金だけで働き方を決めるものではありません。まず、体力・健康にも配慮しながら、自分自身がどのような働き方をしたいのかをよく考えてみてください。年金減額の心配は今はさらに少なくなる予定です。(今回の記事は2024年12月現在の情報によるものです)

(理事長 社会保険労務士

菅野美和子)

ふくし生協職員大募集! 一緒に働きませんか?

ふくし生協の宅老所ケア 24時間365日、看取りまで!



ふくし生協は 組合員に 支えられる 組織です!!



年齢・性別・経験不問。みんなと頑張れる方、お待ちしております。blankある方にも丁寧に教えます。一緒に働く仲間をぜひご紹介ください!!

エリア毎の募集状況は

こちらから⇒



住み慣れた地域の中で「その人らしく」普通の暮らしを継続できるように、在宅介護から看取りまで24時間365日とことん支援しています。介護のご相談お気軽に

お問い合わせください!!

見学大歓迎!

最寄りの事業所はこちらから⇒



みなし自由脱退に関する公告

2022年1月1日から同年12月31日までで現在所在不明となっている組合員の方は現在全県において48名となっております。2022年度不明者に関して引き続き不明で2025年2月末までにお申し出のない方は、定款第10条第2項以下および細則11号長期所在不明組合員の脱退手続きに関する細則に基づき「みなし自由脱退」処理を行います。

1. みなし自由脱退対象組合員の公示

みなし自由脱退対象者リストにより各事業所の対象者を公示します。

公示期間

令和7年(2025年)1月1日から令和7年(2025年)2月28日まで

2. 公示期間中に申出があった場合は みなし脱退対象組合員から除外します

期間中までに申出がない場合は令和7年(2025年)3月31日をもって脱退
手続きを行います。

3. お預かりしている出資金は預かり金とします

手続き後2年以内にお申し出があった場合、脱退処理を取り消します。

以上、上記の通り公示と致します。

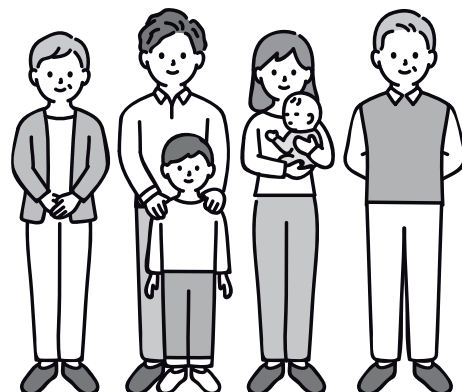
福岡県高齢者福祉生活協同組合
理事長 菅野 美和子

※対象者リストは対象の事業所において公示されます。 お問い合わせはふくし生協本部事務局まで

ぜひ「ひゃくさい」に投稿して下さい

機関紙「ひゃくさい」では皆様のご投稿をお待ちしています。例えば

- ◆うちのワンちゃん
ペットの写真と名前
- ◆私の長生き健康法
日頃の健康の為の習慣
- ◆わが職場自慢
デイのレク・食事自慢
- ◆読者エッセイ
日記やエッセイなど
- ◆わたしのSDGs
日常でのSDGsの実践
等々…
お待ちしております



国会請願署名の取り組みにご協力をいただきありがとうございました！

前号お知らせしました「介護保険制度の抜本改善、介護従事者の処遇改善を求める請願署名」は大きな反響をいただき、取り組みの終了までに1828筆の署名協力をいただきました。誠にありがとうございます。

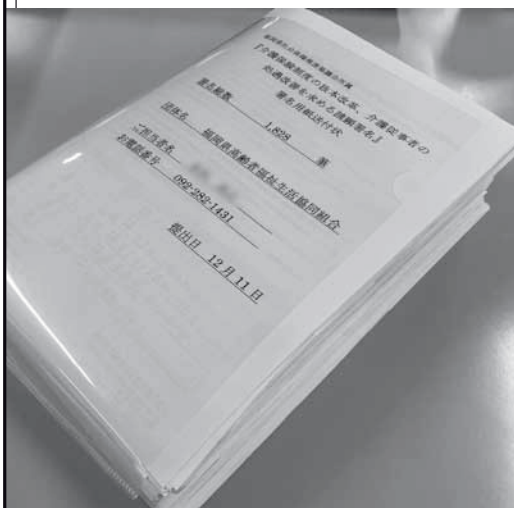
署名は12月11日付で呼びかけもとの社会保障協議会へ提出をおこないました。今後通常国会の提出が行われる予定です。

(本部事務局)



水巻 高校生介護体験を実施しました

12月に水巻事業所・デイサービス赤とんぼへ近隣の高校生が職場体験に来所されました。当日は学生の皆さん同士で椅子から車いすへの移乗に挑戦したり、利用者の皆さんと風船バレーなどのレクリエーションを体験されました。



ともに繋がる・働く仲間づくりをすすめてみましょう！

生協の経営基盤である組合員出資金は、事業所運転資金や将来にむけての設備投資の一部を賄う資金として活用してまいりました。

出資金は事業の継続を安定して進めるためには是非とも必要であり、残る期間(2025年3月末)までに残目標3095万円を達成したいと考えています。

年度末までもう少し、みなさまのお力をお貸しください。組合員の加入の案内、出資金増資へのご協力をよろしくお願いいたします。(編集委員会 世利)

組合員数	
11月末	組合員数 5,170人
10月	新規加入者 39名
11月	新規加入者 22名
出資金額	
11月末出資金総額	
4億1739万5048円	

【12月組織現勢速報値】

組合員拡大	～年間到達200名(年間目標350名)	57.1%達成	※残目標150名
出資増資	～年間到達 2905万(年間目標6000万)	48.4%達成	※残目標3095万

読者の声

(敬称略)

▼希望というのは心の内にあるもの。決してなくなるものではありません。

人生百年時代「生きてるとは、燃(も)えながら暮らすこと」あつ！大好きな谷村新司(しんじ)さんの歌にもありますねえ。

(水巻町・江上 淑子)

▼今年には年女です。仕事に、趣味に活動にと今年も忙しい一年だと思えます。

特に北九州では市議選があり八幡西区では永井ゆうさんの2期目当選の為に頑張らなければと思つています。

(北九州市八幡西区・板山 一子)

▼「ゆいサポート体験記」感動しました。

後藤様今も相当な体力保持、持続されていらつしゃいますね。お体無理は禁物。

皆様の笑顔が何よりの喜びです
すね！

お疲れさまです。

(福岡市東区・長野 光子)

▼毎回脳トレの為クロスワードパズルを解く事を楽しみにしています。

(匿名希望)

▼水巻事業所では毎月第3日曜日12時より楽しい食事を
行つていきます。出席者10名位です。

(水巻町・山下 俊次)

▼地震の積み重ねで家の壁にヒビが入つており、そこに最近長く続いた雨が入つて、壁がくずれ落ちてしまいました。

皆さんもお気をつけ下さい。

(福岡市早良区・匿名希望)

▼次男の七五三で平安神宮におまいりに行つてた時、韓国人の旅行者から、当時の着物、ハカマがめずらしかったのか「写真とつてもいいですか？」と声をかけられました。

(北九州市小倉南区・谷田 悦子)

▼ゆいサポート体験記を読みサポートされる方の頑張られる様子がすばらしく、私も一人暮らしで何回お世話になるか？心強く感じました。

(粕屋町・合屋美智子)

俳句

H S 夢ひろばご利用者 高倉 福枝様

闇の中 明りほしさに 問いかける
心の声の 往路待ちわび

目を閉じて 願いを込めて 語りても
心の声は 片道切符

闇が去り 心の声に 問ひかける
誰と語ろう 生きるよろこび

見渡せば モニターのみが 働いて
私の命を 知らせてくれる

平成二十八年六月三日十八時

九州病院にて



編集後記

朝、布団から出るのがおつくうな今日この頃ですが、お元気にお過ごしでしょうか？

本号の特集では各事業所の地域行事についてお知らせしました。地域の皆さんと直に触れ合い、ふくし生協を知っていただくよい機会となったと思つております。

こうした地域行事の中で、ふくし生協を支えていただける仲間づくりとして組合員加入の呼びかけをおこない、実際にけいちく・東事業所で新規加入をいただけました。

今後もふくし生協が地域の中で頼られる存在となるため、研鑽を重ねてまいります。本年もよろしくお願いいたします。

(「ひゃくさい」)

編集委員会一同

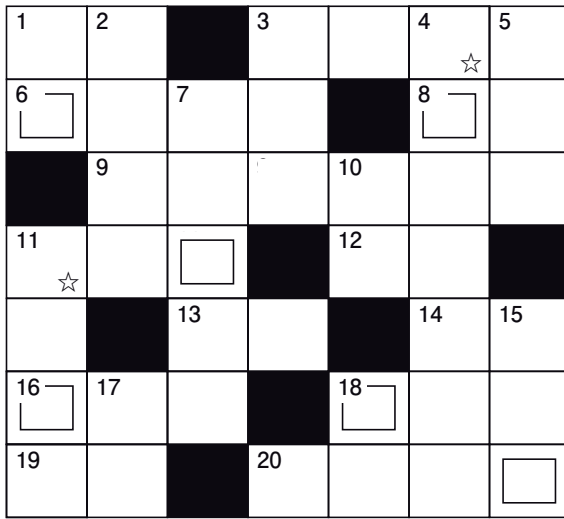
理事会からのお知らせ

11月理事会より

- 経営改善計画の方針として西南事業所「宅老所たのしか荘と宅老所原さん家」の統合・合併を確認しました。
- 2025年度予算編成方針案を確認しました。
- ケアプランセンター夢ひろば(仮称)の新規開設を確認しました。
- 第28回通常総代会の準備として日程および会場を確認しました。

クロスワードパズル

80



▼タテ、ヨコの《カギ》に従ってマス目に言葉を入れてください。ただし、右下隅に☆のあるマスには漢字が入ります。タテ、ヨコで漢字の読みは違っています。すべてのマスを埋め終わったら、二重マスの中の文字を並べ替えて、《ヒント》にふさわしい言葉を作ってください。それが答えです。

《タテのカギ》

- 1 ボーイフレンドのこと
- 2 その人が持っている素質や力。豊かな
- 3 万年筆の中に入っています
- 4 長い歴史を持ち、今も続いている儀式
- 5 文字が読めなくても楽しめます
- 7 良いことが起きるしるし
- 10 くは小を兼ねる
- 11 背の高さ
- 15 色のこと
- 17 何かを成し遂げるために苦勞することを くを折る
- 18 く気、く本、大く

《ヨコのカギ》

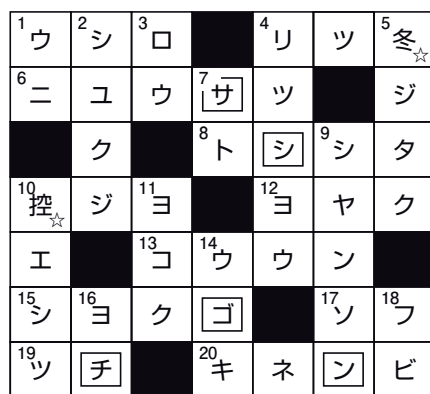
- 1 雨上がりの忘れ物といえば、これ
- 3 古くから人々が語り継いできました感謝の気持ちを込めて包みます
- 6 乗り物に乗らずに行くこと
- 8 ボクシングでパンチを受けて倒れたり戦意を失うこと
- 9 家族・親戚などのこと
- 11 人と違った意見。くを唱える
- 12 演芸を楽しむ場所
- 13 英語で「LEISURE」
- 14 明日の天気はどうかかな?
- 16 カメの背中を覆っています
- 18 畑で筋状に土を盛り上げた所
- 19 三色スマイル

《ヒント》義理ではつまらない

○11月事業状況 (単位:円)

	事業高	事業高累計	予算比	剰余高	剰余高累計	予算比
福祉事業	1億2385万	10億1074万	88.6%	△594万	△5695万	△155.0%
学童事業	695万	5708万	96.7%	△2万	364万	0.0%
合計	1億3081万	10億6783万		△597万	△5330万	

前回の答 (No.79)



(シチゴサン)

■前回の答えは「七五三」でした。

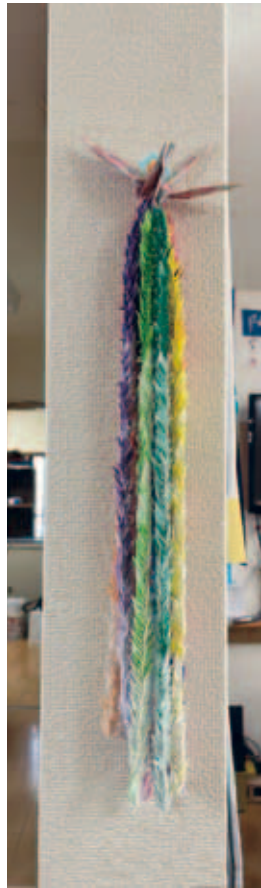
■クイズに解答いただいた、左記8名の方にQUOカード5000円券をお送りいたしました。

- 合屋美智子(糟屋郡粕屋町)
- 山下 俊次(遠賀郡水巻町)
- 長野 光子(福岡市東区)
- 板山 一子(北九州市八幡西区)
- 永島多佳子(福岡市早良区)
- 谷田 悦子(九州市小倉南区)
- 小家野 勇(北九州市八幡東区)
- 中西 紘二(福岡市南区)

◎完成した言葉と「ひゃくさい」の感想などをはがきに書いて、「ふくし生協・広報委員会クロスワードパズル係」まで2月15日必着。正解者から抽選で8名にQUO(クオ)カードを送ります。



▲江上淑子(水巻町)



▲ミニミニデイサービスの皆さんの作品

みんなの
文芸
広場

ご投稿ありがとうございます。



▲デイサービスにぎわい荘 紅葉



▲長野光子(福岡市東区)



▲ほのほの消しゴム版画作品
(版:加治美千代 字:鶴田輝子)

本部への投稿お待ちしております



けいちく事業所 坂田 美和さん
ルナちゃん ♀

ルナちゃん10歳。女の子です。
2ヶ月程で我が家に来たルナちゃん。
今でも可愛いプリンセスです♡
健康に長生きしてこれからも
沢山思い出作ろうね!!!



うちの
犬
が